



7月・8月・9月の行事日程一覧

7月	1日(日) (要申込) 街道を歩き憩亭を訪ねる(第4弾) 福山市駅家町服部公民館→雨木
	28日(土) 歴史講演会(県立博物館共催) 「鞆の浦の社寺建築について」 講師:佐藤大規(広島大学総合博物館学芸職員)
	29日(日) (要申込) 【バス例会】呉の海軍史跡を巡る
	30日(月) (要申込) 【分布調査】中世石造物調査「熊野町方面」
8月	25日(土) 【歴史講演会】 「石山本願寺と備後地方」 田口義之会長
	25日 歴史講演会終了後 (要申込) 【納涼憩親会】於福山城「湯殿」
	27日(月) (要申込) 【分布調査】中世石造物調査「神辺町方面」
9月	1日(土) 【ぶら探訪】58 (要申込) 服部の憩亭歩き第3弾!服部本郷地区を歩く
	22日(土) (要申込) 【分布調査】中世石造物調査「芦田町方面」
	30日(日) 【バス例会】 (要申込) 尼子毛利の古戦場を訪ねて田口義之会長
10月	21日(日) (要申込) 【バス例会】壮大な平山城津山城を巡り歩く

2018(平成30)年

行事案内

7月8月号



行事参加の お申込み

(要申込)のある行事参加の
申込は以下のいずれかより
お申してください。

◎公式サイトの参加申込フォーム
「<http://bingo-history.net>」

◎事務局へメール
「info@bingo-history.net」

◎田口会長宅へ電話
[084-953-6157]

発行 備陽史探訪の会事務局
〒720-0824

広島県福山市多治米町 5-19-8
TEL 084-953-6157

7 月 8 日**歴史講演会**

主催 備陽史探訪の会・共催 広島県立歴史博物館

～鞆の浦の社寺建築について～

鞆の浦に残る社寺建築の魅力・特色についてお話しします。83 棟におよぶ現存建物の調査から見えてきたこととは？

- （講師） 佐藤大規氏（広島大学総合博物館学芸職員）
（開催日） 7 月 28 日（土）
（時間） 午後 2 時～3 時半
（場所） ふくやま草戸千軒ミュージアム地下講堂（広島県立歴史博物館・福山市西町）
（参加費） 無料
（定員） 270 名 ※事前申込不要。直接会場で受付いたします。

街道を歩き憩亭を訪ねる（第 4 弾）

主催：備陽史探訪の会

共催：福山の日本遺産認定を目指す会・福山市

駅家町の服部北部、蛇円山山麓に点在する菅茶山が記された憩亭を訪ね、福山地方特有の文化遺産である「憩亭」に対する理解を深めてもらう。

実施要項

- 1 期日 平成 30 年 7 月 1 日（日曜日）※雨天決行
- 2 集合時間・場所 午前 9 時，服部公民館（福山市駅家町服部本郷）
※駐車場有、解散は午後 3 時頃、服部公民館
- 3 参加費 200 円（資料代など）※高校生以下無料
- 4 募集人員 50 名
- 5 主な見学地 憩亭（9 箇所）
- 6 備考 弁当・飲み物持参，歩きやすい服装で
※熱中症対策（帽子など）を十分に

7月29日(日)

バス例会

要申込

呉の海軍史跡を巡る

東洋一の軍港と称され現在は海上自衛隊の拠点となっている。周辺には関連施設の跡地や慰霊碑などが点在しています。今回はバスで周辺の海軍関連スポットを訪ねる。

- 【集合時間場所】 午前7時50分福山駅北口観光バス乗場
【講師】 大場和弘(中世史部会幹事)
【会費】 会員4500円 一般5000円
【募集人数】 48名
【備考】 昼食は自由行動、雨天決行、午後6時帰着予定。

【主な探訪地】

- 高鳥砲台跡…明治時代に建設された芸予要塞と呼ばれる海防施設群
○歴史が見える丘…戦艦大和が建造されたドッグを見下ろす歩道橋から在りし日の呉海軍工廠を偲びます、もしかしたら入渠している自衛艦が見れるかも。
○呉港湾内クルーズ…フェリーターミナルから出港するクルーズ船に乗船し海上から海上自衛隊呉基地を訪ねます、運が良ければ護衛艦「かが」を間近で見れるかも…
○旧海軍墓地 長迫公園…戦艦大和を筆頭に呉鎮守府に籍を置いていた艦艇や部隊の慰霊碑が安置されています、艦艇の写真やイラスト・資料が置かれた資料館もあります。

8月25日

備陽史探訪の会主催：広島県立ふくやま草戸千軒ミュージアム共催

特別歴史講演会

「天文日記に見る石山本願寺と備後地方」

浄土真宗は蓮如によって飛躍的に広まり、俗界に絶大な権勢を持った。本願寺は最初京都近山科にあったが、のち大坂に移った。これが石山本願寺である。各地の大名小名は争って本願寺と好を通じた。法主証如の日記「天文日記」にはその様子が逐一本人の手によって書き残された。今回は、この「天文日記」に登場する備後の豪族や寺院を紹介し、備後地方と本願寺との関わりを考察する。

- 1、期日 平成30年8月25日(土) 午後2時から3時半
2、会場 広島県立ふくやま草戸千軒ミュージアム(県立歴史博物館) 地下講堂
3、講師 田口義之会長
4、定員 240名(先着順・無料)

納涼懇親会のご案内

歴史講演会終了後、福山城湯殿にて、恒例の下記懇親会を開催します。

【時間】 午後4時半～

【会費】 2000円

※石垣の刻印の拓本・前期行事のスナップ写真を展示します

〈9月バス例会の見学場所〉

○古戦場「山崎」（三次市布野町下布野）…天文13年尼子毛利の古戦場。尼子国久が弓を懸けたという「懸弓」の地名や首塚などが残っている。

○苧ヶ瀬古戦場（庄原市口和町大月）…尼子毛利の軍勢は橋を挟んで対戦し、毛利方の佐久木新左衛門の突進によって毛利の勝利となった。「苧ヶ瀬」が転じて「大合戦橋」の名が生まれたという。

○黒岩山城址（同上）…毛利方の泉氏の居城で、尼子はこの城の攻略を目指してこの地に進軍したと考えられる。典型的な戦国山城で曲輪跡や井戸跡など多くの遺構が残っている。

※陰しさは神辺城に麓から歩いて登るぐらいです

※雨天の場合は、黒岩山城の代わりに別の場所を見学します

10月21日

バス例会

壮大な平山城「津山城」を巡り歩く

全国有数の規模を持つ平山城を福山城と対比しながらじっくりと歩きます。

姫路城をも超える途方もない数の櫓が立ち並んだ栄華の跡を通常のコースを外れ隅々まで時間の許す限り見ていきたいと思います。比較的平坦な道ですので、一般向きです。

実施要項

- 【集合時間・場所】 10月21日（日）午前7時50分福山駅北口観光バス乗場
- 【参加費】 4,500円（会員） 5,000円（一般）
- 【講師】 田中伸治近世近代史部会幹事（近世城郭研究家）
- 【募集人数】 48名
- 【備考】 弁当飲み物持参、歩き易い服装で。午後6時頃帰着予定。

【主な見学場所】

①院庄構城跡（津山市院庄）…慶長8年（1603年）、森忠政が美作入封時に逗留し津山城完成後に廃城となったとされる。

②中山神社（津山市一宮）…美作国一宮。津山城二の丸の四足門が移築されている。

③衆楽園（津山市山北）…津山藩2代藩主・森長継により造営された池泉廻遊式庭園。

④津山城（津山市山下）…日本三大平山城のひとつに数えられる梯郭式平山城。慶長8年（1603年）から森忠政が築城を始め5重の天守、70を超える櫓を持った中四国有数の巨城。※日本100名城

⑤津山まなびの鉄道館（津山市大谷）…全国でも数少ない扇形機関車庫が現存しています。

中世史部会
古代史部会
中世を読む (第357回)

7月21日	第3土曜日
	午後2時～4時
会 場	市民参画センター
参加費	100 円
講 師	山岡佑佳
内 容	宮座のこと

古墳講座 (第387回)

7月28日	第4土曜日
午後7時	～8時30分
会 場	市民参画センター
参加費	100 円
講 師	網本善光
内 容	考古学から読み解く 「日本書紀」 応神・仁徳記

中世を読む (第 回)

8月	第3土曜日
	午後2時～4時
会 場	
参加費	
講 師	
内 容	休 講

古墳講座 (第 回)

8月	第4土曜日
午後7時	～8時30分
会 場	
参加費	
講 師	
内 容	休 講

中世を読む (第358回)

9月15日	第3土曜日
	午後2時～4時
会 場	市民参画センター
参加費	100 円
講 師	杉本憲宏
内 容	五箇の古城 (その2) 大門

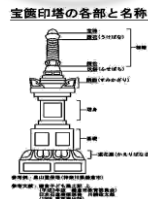
古墳講座 (第388回)

9月22日	第4土曜日
午後7時	～8時30分
会 場	市民参画センター
参加費	100 円
講 師	網本善光
内 容	考古学から読み解く 「日本書紀」 倭の五王 記

中世出石造物調査

要申込

◆ 7月 分布調査
熊野町を調査します。



7月30日	第4月曜日
集合時間	午後1時30分
集合場所	サファ福山南駐車場 瀬戸町山北 300
参加費	無料

◆ 8月分布調査

神辺町を調査します。

8月27日	第4月曜日
集合時間	午後1時30分
集合場所	JR 道上駅北の岡山神社西 駐車場
参加費	無料

◆ 9月分布調査

芦品町を調査します。

9月22日	第4土曜日
集合時間	午後1時30分
集合場所	新市支所駐車場 新市町新市 1061
参加費	無料

飲み物持参、歩き易い服装・靴で参加下さい。
雨天は中止し、後日実施します。
微妙な場合は会長宅に電話で確認下さい。

近世近代史部会

◇ 近世福山の歴史を学ぶ (第65回)

～画像でも楽しむ我がふるさと～

7月14日	第2土曜日
午前9時45分	～11時45分
会場	市民参画センター
参加費	100円
講師	田中伸治
内容	福山城復元の歴史を見直す

近代の破壊と復興を検証し、これからの復元について考えていきたいと思います。

◇ 近世福山の歴史を学ぶ (第66回) ～

画像でも楽しむ我がふるさと～

8月11日	第2土曜日
午前9時45分	～11時45分
会場	市民参画センター
参加費	100円
講師	岡田宏一郎
内容	尾道鉄道の廃線跡

映像で痕跡が少ない尾道鉄道跡と当時の写真などによって郷愁の尾道鉄道を紹介する「廃線跡紀行」の“ブラさんぽ”です。

◇ 近世福山の歴史を学ぶ (第67回)

◇ ～画像でも楽しむ我がふるさと～

9月8日	第2土曜日
午前9時45分	～11時45分
会場	市民参画センター
参加費	100円
講師	高木康彦
内容	松永塩田と明王院

第一部「本庄重政と松永塩田」

7 第二部「草戸明王院と草戸稲荷神社の変転」

バス例会のキャンセルについて

3 日前のキャンセル料は不要です。

3 日、2 日前のキャンセルは参加費の半額、当日のキャンセルは全額を申し受けます。

備陽史研究第 27 集原稿募集

【内容】備後地方の郷土史に関する研究論考・レポート、調査報告など。

【備考】原稿はなるべくワード原稿で御願います。査読を行いますので、訂正を御願います。11 月末締切です

会では郷土史に関する資料を探しています

会員の皆さんのご自宅、ご近所に下記のようなものが御座いましたらご連絡下さい。

1、古文書(明治以降の新しいものでも重要なものがあります)

2、石で出来た墓石・記念物(石造物調査を行っています)

3、貝塚・古墳・城跡・四つ堂、その他歴史的な記念物

(備後地方にはまだ知られていない文化財が埋もれています、何か不思議なものがあつたら、迷わずご連絡下さい)

4、その他、地域に関する「言い伝え」「地名」「屋号」なども郷土史の重要な手掛かりになる場合があります、その際は気軽にお問い合わせ下さい。

◎おやっ、と思ったらまず連絡

事務局より

◎初夏の彩りも益々増してきました。これから会の活動も燃え盛る夏場に突入します。行事への参加の場合、熱中症対策には十分気をつけて…

◎年会費を納め忘れた方は早めに御願います。

**備陽史探訪の会 事務局**
〒720 - 0824 福山市多治米町5 - 19 - 8
TEL&FAX 084 - 953 - 6157
E-メール info@bingo-history.net
公式ホームページ
<http://bingo-history.net>